

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要		事業開始年度		平成13年度～		根拠法令・例規等				
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり		問	担当課(室)	企画課		
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり			合	職・氏名	係長 行正英仁	
	小項目	施策	17	情報通信			先	電話	0869-64-1812	
事務事業名		01		情報インフラ整備事業		このシート作成に要した時間		3.0 時間		

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	インターネットや携帯電話などの情報インフラの利用者		
目的(何のために)	情報格差(デジタル・ディバイド)の是正・解消 ブロードバンド・ゼロ地域の解消		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	携帯電話不感エリアの解消 ブロードバンド環境の充実(ブロードバンド世帯カバー率の向上)		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	ラストワンマイル対策業務	高速インターネットが利用できない地域の解消を図るため、通信事業者や携帯電話事業者へサービス展開や改善の要請、また支援を行っている。	
	携帯電話不感地域対策業務	携帯電話が使えない不感エリアの解消を図るため、携帯電話事業者へサービス展開や改善の要請、また支援を行っている。	

決算額	事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
	直接事業費	千円	0	0	0	
	必要人員費	人件費	0.15人	1,421	0.10人	853
	事業費	計	1,421	853	318	
	国庫支出金	千円				
受益者負担						
繰入金						
市債						
その他()						
一般財源		1,421	853	318		
受益者負担比率	%	-	-	-		

結果指標	結果指標名	単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
	ブロードバンド普及率	説明	高速インターネットサービスが利用可能な世帯の割合		
	結果指標量		98.94%	99.25%	99.26%
	対前年比	%	-	100.3%	100.0%
	活動コスト	円	1,421,000	853,000	318,000
単位当たりコスト		1,436,224	859,446	320,371	

事業の成果		成果指標名					年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
ブロードバンド普及率	目標値(A)						100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
	実績値(B)						98.94%	99.25%	99.26%	到達目標値	
	達成率(B/A)						98.94%	99.25%	99.26%	100.00%	
成果指標設定の考え方・式や説明											
市内における高速インターネットサービスが利用可能な世帯の割合											

事務事業の評価		該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	必要性	市民ニーズ	効率性の評価	コスト
	コスト	市民ニーズ	効率性の評価		コスト
有効性の評価	目的達成度	市民参画度	市民参画度	有効性の評価	市民参画度
	市民参画度	市民参画度	市民参画度		市民参画度

進行年度(H25年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	片上・伊部・香登・西鶴山地区(一部地域を除く)で光通信サービスが利用できるようになっており、また、新技術によりさらなる高速化が見込まれることから、引き続きサービスの展開を通信事業者へ働きかけていく。

総合評価		総合評価	
市内の携帯電話不感エリアはほぼ解消され、携帯電話のデータ通信を含めるとブロードバンドゼロエリアがほぼ解消できている。今後は、市民の方からニーズの高い光通信サービスのさらなる展開を目指していく必要がある。		A	

平成26年度の方向性・取組目標		Action						
方向性	取組目標	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	データ通信技術は年々進化しており、さらに高速な通信網が整備されていくものと思われる。次世代通信の情報収集を行うとともに、市内での展開について引き続き通信事業者へ働きかけていく。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな